

<薬物問題を抱えるご家族のためのプログラム(薬物家族教室)>

薬物問題を抱えるご家族の方は、大切な子供や配偶者が薬物を使用しているのではないかと疑い始めてから、日夜不安な日々を送っています。また、一日も早く薬物の使用を止めさせようと思いつつながら、誰にも相談できず苦しい日々が過ぎてゆきます。

一方で、薬物依存症の本人は「何とかしてやめたい」と願いつつも、同時に「何とかして使いたい」という矛盾した気持ちに葛藤し、薬物使用をやめられずにいます。依存性薬物は、人間の認知・感情・行動に影響を与え、家族・友人・職場など大切な人間関係を壊していきます。

このような薬物依存症は一朝一夕に治る病気でもなければ、一生治らない病気でもありません。家族や支援者が病気の理解を深め、適切な対処を行うことが、本人の回復の可能性が開くこととなります。家族教室では、薬物依存症について学ぶと共に、ご家族が依存症の本人にどのように関わっていけば良いかを一緒に考えていきます。また、同じような悩みや苦しみを経験されてきた他のご家族との分かち合いは、ご家族自身の生活を取り戻していく助けにもなるでしょう。

薬物問題（合法・非合法問わず）でお困りのご家族の方であれば、どなたでもご参加頂けます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日 時: 毎月 第2月曜 PM 1:30~3:00
(祝日と重なる場合、他の週に変更となることがあります)

場 所: 垂水病院 2階 会議室
(エレベーターで2階に上がり、コンビニ横扉からお入り下さい)

参加費: 1回 540円
1階受付(医事課)にて参加券をお買い求め下さい
★予約は不要です
★本人が治療につながっていないご家族の方も歓迎します

担 当: 精神保健福祉士(ソーシャルワーカー) 上田・塚本

日 付	テーマ(変更することがあります)
平成30年 6月11日(月)	知っていますか?薬物依存症という病気
平成30年 7月 9日(月)	なぜ薬物依存になるのか? ~依存症者の心理と自己治療仮設の視点から~
平成30年 8月13日(月)	薬物依存からの回復プロセス
平成30年 9月 3日(月)	薬物問題を持った家族は何に取り組みばよいのか
平成30年10月15日(月)	CRAFT から学ぶコミュニケーションのコツ
平成30年11月12日(月)	家族自身の生活を大切にするために

ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

公益財団法人復光会 垂水病院(078)994-1151 PSW 塚本